

地域名 上田市丸子 荻窪地区
 特徴的な被害対策 環境整備と電気柵の設置によるクマ侵入防止対策

1 地域の概要

集落戸数		加害鳥獣	被害農作物等	備考
	うち農家			
135	111	ツキノワグマ	ブドウ	

2 実施した被害対策の内容

区分		実施に当たって工夫等したポイント
これまでの経過		<ul style="list-style-type: none"> 集落から孤立したブドウ畑において、毎年ツキノワグマの被害が続いていた。 所有者はトタン板やネットによる防除を行っていたが効果がなく、毎年捕獲の申請があり、オリは設置したが、捕獲できていなかった。 本年度も捕獲オリの設置を許可し1頭が捕獲されたがオリの不備により逃走されたことから、被害対策チームから市も交えて所有者に電気柵の設置を提案。 畑周囲の集落の森林（灌木）の刈り払いを実施し、電気柵の設置研修として、集落に呼びかけ、地元の農家の方、対策チーム、市により電気柵を設置。
被害対策	生息環境対策	畑周囲の灌木の刈り払い（農家が実施）
	防除対策	電気柵の設置 <ul style="list-style-type: none"> 被害対策チームのデモ機材及び市提供の資材を使用
効果	被害状況	電気柵設置後のクマの侵入なし
	その他特記事項	灌木の刈り払いと電気柵設置の相乗効果と考えられる
住民の方からのコメント		<ul style="list-style-type: none"> 正直こんなに効果が出るとは思わなかった。例年被害が出ていたので効果に驚いた。 今年はブドウの収穫まで安心して稲刈りができた。

3 これからの課題

失敗した事柄	急遽実施したため、研修の参加者が少なかった。
これからの課題	<ul style="list-style-type: none"> 来年は所有者が自力で資材等を準備したいとのことなので、今年の効果来年も続くよう引き続き指導。 地域へのPRも来年はタイミングを逃さず行ないたい。

	<ul style="list-style-type: none"> クマ以外にハクビシンの被害もあると見られるので、そちらも注目したい。
--	--

4 成功に至ったポイント

野生鳥獣被害 対策支援チー ム	
-----------------------	--

5 問合せ先

上小地区野生鳥獣被害対策チーム
 (上小地方事務所林務課 電話 0268-25-7137)



事前調査、打合せの状況

<p>集落から1段高い場所にあるブドウ畑</p>	<p>トタン板を突破して侵入された跡</p>
<p>防護柵設置研修会</p>	<p>畑周辺を刈り払い</p>

集落ぐるみで防護柵設置作業



対策チームと地元の方による作業



段差の処理